

## 【マスクカバーの作り方】

—不織布マスクの下につけて洗えます—

### ①型紙を作ります

不織布マスクを紙に広げてもらい、形を写してください。

その型紙をカットします



②中表にした生地の上に型紙を置いてもらい、4辺1㍉ずつ縫い代分を取って線を引いて下さい。



③生地をカットします。

これを二組用意して下さい



④口にあたる部分を中表に1㍉で縫います。カーブに沿って、5mmの切り込みを5か所程ハサミで入れます。表に返した時に、突っ張らないようにする為です。



もう一組も同様にして下さい。

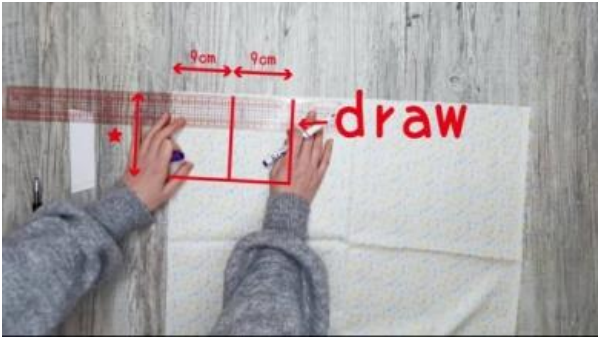
⑤横の飾り部分になるホルダーを作ります。ホルダーの型紙の作り方を説明します。耳側から、縫い代を入れて4.5cmの所に線を引きます。



⑥ホルダー部分の縦の長さを計ります。



⑦縫い代も含めて、横が9cm、縦が計った長さ分を2枚カットします。



⑧それぞれ中表に縦半分に折ります。



⑨縫い代1cmで縫います。



⑩表に返してアイロンで整えます。



⑪マスク本体生地 of 両端から 1.2cm の所にホルダーを付けます。

上下端から 5mm の所を仮縫いします。



⑫その上から、ホルダーを挟むようにして、もう一枚のマスクカバー本体を中表にしてとめます。



⑬返し口5cm程を残して、縫い代1cmの赤い点線部分を縫います。





⑭返し口より、表に返してアイロンで整えます。



⑮返し口の部分を縫えば、出来上がりです。



全部手縫いでも出来ますので、チャレンジしてみてください！

ホルダー部分の真ん中を摘んでもらったら、リボンになって可愛いのでアレンジも楽しんでみてください。

説明したマスクカバーの作り方と同じ要領で、この様な鍋敷き等も作れます。

お好きな形にカットして、縫ってひっくり返すだけです。



鍋敷きなので、厚さを出す為、縫い合わせる生地の中に、要らなくなったタオルやハンカチを数枚入れるのがオススメです！

是非、作ってみてください！